PDF Complete
Your complimentary use period has ended. Thank you for using PDF Complete.
Click Here to upgrade to Unlimited Pages and Expanded Features

３０年度　鹿浦小学校グランドデザイン

【目標】

心豊かでたくましく進んで学ぶ鹿浦の子どもを育てる

鹿児島県の教育目標
「あしたをひらく心豊かでたくましい人づくり」

伊仙町の教育目標
教育力のある環境づくり～豊かな心・確かな学力・たくましいからだ～

【学校経営理念】
子どもも教師も互いに成長し合い，一人一人が輝く学校にする
～授業で子どもを育てる～

【学校経営目標】
- □　**学びの実感のある授業づくり**
- □　**一人一人が輝く，安心で楽しい学校**

【キャッチフレーズ】
自分が好き　みんなが好き　学校が好き

【めざす子ども像】
考える子ども　思いやる子ども　がんばる子ども

【チャレンジ目標】

しっかり考える子
・進んで学習に取り組む鹿浦の子

かんどうする子
・やさしさと思いやりのある鹿浦の子

うんどうをがんばる子
・強い心と体を鍛える鹿浦の子

らんらんらんいつも笑顔で楽しい子
・いつも明るく元気な鹿浦の子

目を見て聴き合い学び合い

いつでもどこでも明るいあいさつ

いつも元気に外遊び

１日１０回ありがとう

【鹿浦小学校のミッション（Ｈ２７～２９の中期目標）】

①子ども一人一人の学力を保証する教育の推進

②子ども一人一人の豊かな心を育てる教育の推進

③体力の向上と健康教育の充実

④地域と連携した鹿浦ならではの特色ある教育の推進

授業の充実
- □　授業時間の４５分間を大切にする。（始業とともに授業が始まり終業とともに授業が終わる。１００％）
- □　毎時の授業に教材研究を行ってから臨む。（授業プランを立て，準備を行う８０％　ICT活用週5時間以上）
- □　終末に見届けを行い，未習熟の内容・児童への対応を行う。（単元テスト，県版テストの　平均８０点以上）（学年に応じた発表話型で話す。８０％）
- □　チャレンジタイムの有効活用（年間を通して計画的に累積的に実施する。漢検合格１００％）

しつけ
- □　次時の学習準備をして休み，一分前着席ができるよ　うにさせる。（１分間着席　１００％）
- □　学習に必要なものを忘れさせない。（忘れ物０９０％）

家庭学習
- □　子どもの習熟に応じた課題を工夫する。（宿題提出率１００％※家庭学習６０　９０＋２０運動）
- □　日々の教師の見届け，保護者の確認を行う。（教師・　親の見届け　１００％）

職員研修
- □　一人１回以上の研究授業を行う。
- □　ＩＣＴ機器（タブレット）を活用した複式授業の在り方について研修を深める。

生徒指導
- □　きまりルールを守らせる。
  - ・時間を守らせる。（集合，整列）（時間までの集合　９０％）
  - ・場に応じた礼儀と言葉遣いをさせる。（その場での徹底指導　１００％）
- □　掃除の仕方を教える。
  - ・教児一緒に掃除を行う。（教児同行１００％）
- □　明日に備え，終業後の教室環境を整えさせる。（机，椅子，カバンだな，床，廊下）（毎日の終業後の教室環境の整備　１００％）

心の教育
- □　気になるときは，すぐ保護者との連絡をとる。（遅刻，欠席，早退，忘れ物，　けが…）（親への連絡週に１回以上）
- □　道徳の授業を充実させる。
  - ・道徳ノートの効果的活用（年３５時間　完全実施）
- □よさを認め，励ます。（毎日全員と話す。　８０％）

体力つくり
- □　体育の時間を充実させる。
  - ・質と量の確保
  - ・理論に基づいた指導による技術の向上
- □　チャレンジかごしま（一輪車でＧＯ）に年間を通して継続的に挑戦させる。（チャレンジかごしま全学級県１０位以内）

健康教育
- □　基本的生活習慣を確立させる。
  - ・「生活リズム調べ」養教，担任，家庭と連携・協力（早寝・早起き・朝ごはん・歩いて登校　８０％）
- □　すこやかタイムを充実させる。
  - ・養教と担任による指導（完全実施）
- □　保健指導，食育を充実させる。
  - ・養護教諭，栄養教諭とのＴＴ指導の実施（養教とのＴＴ年３回，栄養教諭とのＴＴ年１回）

特色ある教育
- □　恵まれた自然を生かし，体験的な学習を推進する。
  - ・郷土を素材とした総合的な学習の時間の推進・充実（Happaプロジェクト）
- □　郷土教育を推進する。（地域人材の活用１００％）

ＰＤＣＡ
- □　児童，保護者，地域，職員による評価を行い，それに基づいて改善を行う。（学校評価項目の改善と実施保護者・児童・職員　年３回）
- □　学校評議員会，活性化委員会の実施（年３回以上）

校務分掌
- □　校務分掌を組織的に機能化させる。
  - ・校務分掌組織機構を検討，改善
  - ・校務分掌事務の内容や処理の手順の明確化（ノウハウの蓄積）
- □　各教職員の適切な役割分担と連携及び担当する校務の責任ある処理（連絡・相談・報告）

服務の厳正（無事故・無違反）

互いに高め合う教師集団
- ○　子どもともに学び，自己研鑽に励む教師
- ○　誇りを持ち，保護者・地域に信頼される教師
- ○　認め合い。切磋琢磨する教師

職員研修

【研修テーマ】
子ども一人一人が主体的に学び，「わかる」「できる」を実感できる複式指導の創造
～子どもの学びを支えるICT利活用を通して～